

子どもの貧困の現状と今私たちにできること

岡山県立西大寺高等学校 普通科2年 永井はな、花房彩音、太田乙葉、
岡崎友奈、和氣優花

1 貧困を
なくそう



課題: 貧困の現状を知り、貧困をなくすために
私達にできることを探し、実行していく。

～貧困について～

・貧困の定義について

→ 等価可処分所得(手取り)が年間約127万円以下の人が相対的に貧困である。

・日本で貧困とされている人

→ 7人に一人いる。

* 課題設定の理由

上記を調べた上で仲間と話し合っって貧困は発展途上国だけの問題ではないと気づき、私達若い世代が取り組める解決策を考えようと思い課題設定に至る。

* 探究の方法

★「子ども食堂えがお」さんに訪問、ボランティア参加

→ インタビュー

子ども食堂とは...

地域住民または自治体が主体となって無料または低価格帯で子どもたちに食事を提供するコミュニティの場である。

* 調査結果

1.働く人員の確保

→ 食べ物通信等での声掛け

2.食費

→ スタッフの参加費、助成金

3.献立

→ 管理栄養士のスタッフさんが管理

4.インターネットでの広報

→ あまりできていない

5.他団体との関わり

→ インターネットを使うやり取りが課題

6.若い世代には

→ もう少し深く社会問題に目を向け、実態を見てほしい。そして自分たちには何ができるのかを考え、行動に移してほしい。

* 私達にできる活動

校内での募金活動

→ 購買に募金箱を設置する。

→ ポスターを作り呼びかける。

→ 集まったお金を子ども食堂に寄付。

* まとめ、今後の展望

・私達にできることは**若い世代とボランティア団体を繋ぐ機会を設ける**ことだとわかった。

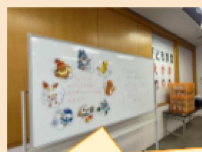
・これからも子供の貧困をはじめとした課題(私達に何ができるか)の解決方法を探しつつ、探究活動を始めていきたいと考えている。

・社会問題を若い世代が意識し、協力して解決に取り組めるような探究活動をしていきたい。

東山公民館: 子ども食堂「えがお」さん



準備ができるまで読み聞かせをするスタッフさん



子どもたちが親しみやすいように工夫がなされている。



調理の様子



サラダそうめん

おはぎ

かぼちゃのチーズ焼き

◎参考文献

厚生労働省(2020)「2019年 国民生活基礎調査の概況」

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saiken/hw/k-tyosa/k-tyosa19/dl/14.pdf>

こども食堂とは? 目的やメリット、これからの課題、支援方法 ...

[https://gooddo.jp/HOME/貧困/子ども\(貧困\)](https://gooddo.jp/HOME/貧困/子ども(貧困))